

特定外来生物クビアカツヤカミキリに注意！！

クビアカツヤカミキリは、幼虫がモモ、ウメ、サクラ等の樹木内部を食い荒らし、樹木を衰弱・枯死させる外来害虫です。

現在、県南地域を中心に被害が深刻化しており、発生地域は県中北部まで拡大しています。

被害拡大防止のため、クビアカツヤカミキリを発見した場合、「速やかに捕殺する」、「登録農薬により防除する」等の対策をとるとともに、上都賀農業振興事務所または農業総合研究センター環境技術指導部防除課にお知らせください。



図 クビアカツヤカミキリ成虫

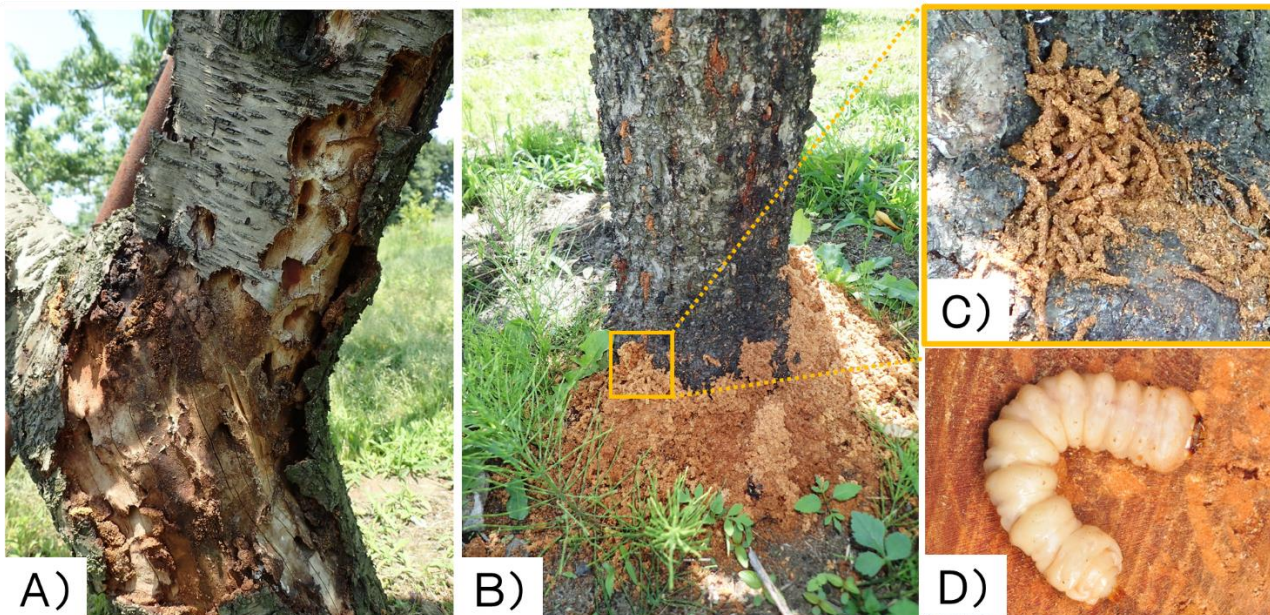


図 A) 食い荒らされ樹皮がはがれ落ちたモモ、B) 幼虫が排出し、株元に堆積したフラス（木くずと糞が混じったもの）、C) フラスは挽き肉状になる、D) クビアカツヤカミキリの幼虫

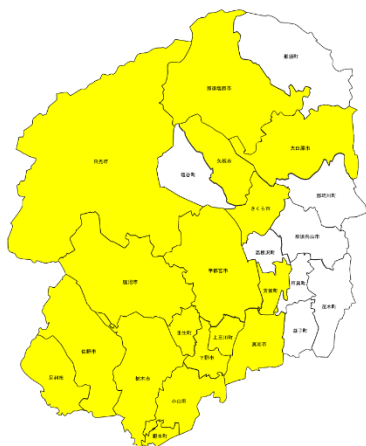


図 2026年3月までに県内で発生が確認された市町：■

クビアカツヤカミキリの防除法については、「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」を御参照ください。



マニュアルは栃木県HPからダウンロードできます。

検索

問合せ先：

上都賀農業振興事務所経営普及部

…… TEL 0289-62-6125

農業総合研究センター環境技術指導部防除課

…… TEL 028-665-1244